

教員の業績				
職名		教授	学位	経済学士
氏名	カナ	タナカ トシヒサ	役職名	
	漢字	田中 俊久		
1. プロフィール		慶応義塾大学 経済学部卒業		
		税務大学校 研究部 教授 (税務研究)		
		東京国税局 柏税務署長を経て、2020年から現職		
2. 主な担当科目		(大学) 法人税、所得税		
		(大学院) 演習Ⅰ (法人税)、演習Ⅱ (法人税)、法人税研究Ⅰ、所得税研究Ⅰ		
3. 専門分野		国際課税、法人税、所得税		
4. 主な研究テーマ		富裕層をめぐる税制、移転価格税制、CFC税制		
5. 主な研究業績	著書	「税務調査ガイド」 税経 2021年6月 (単著)		
		「国際税務要覧」 財経詳報社 1991年4月 (分担執筆)		
	論文	入門 課税要件と証拠の論理: 税務争訟における審判所・裁判所の考え方(第18回) 非上場有価証券の評価損が争われた事例(税経通信2022.2月号)		
		入門 課税要件と証拠の論理: 税務争訟における審判所・裁判所の考え方(第12回) 損害賠償請求権の益金算入時期が争われた事例(税経通信2021.8月号)		
		入門 課税要件と証拠の論理: 税務争訟における審判所・裁判所の考え方(第10回) 審判所の職権調査による証言によって原処分が取り消された事例(税経通信2021.6月号)		
		「特集Ⅰ ケース別に税務・法務を確認 非上場会社に対する個人所有株式の移転 / 1 個人が会社に株式を譲渡する場合に係る税務上の規定」 税経通信2021年3月号 2021年3月		
		「入門 課税要件と証拠の論理: 税務争訟における審判所・裁判所の考え方(第5回) 要件事実と立証責任」 税経通信2021年1月号 2021年1月		
		「デザイナー・レイト・タックスに関する考察—スイス税制を中心に—」 税大論叢75号 2012年7月		
		「移転価格課税における比較可能性の要件について」 税大論叢71号 2011年6月		
	その他の研究活動	「最近の移転価格税制の動向—平成23年度改正とその背景—」 税務大学校公開講座 2011年3月		
		「2011年度IFA年次総会(パリ大会)報告」 租税研究749号 2012年3月		
		「第65回IFA(国際租税協会)年次総会—平成23年(2011年)パリ大会—」 税大ジャーナル20号 2013年1月		
6. 所属学会				
7. 主な社会活動、資格、その他		税理士(東京税理士会会員)		
		「The 4th OECD-ASEAN Tax Seminar」 OECD主催アウトリーチ講師 2010年9月		